

コミュニティ嵯峨野 「御室」にて



今回はセミナー・勉強会・懇親会の三部構成

京都らしく蒸し暑い天気となった六月八日、JR嵯峨嵐山駅前の「コミュニティ嵯峨野」にて育脳セミナー・育脳寺子屋勉強会を開催しました。計三十七名の先生方にご参加頂き、無事勉強会を終えることができました。

第一部は「育脳セミナー」と題し、塾業界の現状や、育脳寺子屋の現在に至るまでの話を、失敗談なども踏まえ紹介しました。セミナーには未加盟塾の先生方も多くご参加頂いていたのですが、皆さん真剣な表情で聞き入ってられました。

第二部では加盟塾の先生二名にご協力頂き、Q & A方式の勉強会を行いました。加盟二年度で生徒数五十人となった朋友ヴィッツ（兵庫県）の重久先生にはどのような募集活動を行っているのかについて質問。やはり継続的に新聞折り込み・リビング新聞（無料配布の新聞）折り込み・ポスティング・校門付近配布と集客の為の努力をされた結果が五十名という数字に繋がっているようです。

マイポート（岐阜県）の釜谷先生には育脳

寺子屋に加盟を考えた理由についてお聞きしました。元々「悩みを抱える子ども・若者や子育て家庭を地域全体で支えたい。」という理念のもと、『NPO法人スタートライン飛騨』として活動をされていた釜谷先生、理念の方向性が同じ育脳寺子屋に興味をお持ち下さり、ご加盟頂きました。そのような思いで授業をして下さっているの生徒や親御さんからの信頼も厚く、入塾間もないのに「子どもが変わりました」「入塾して良かった」という感想を頂いたそうです。

その後、質疑応答も時間が足りなくなるまで続きました。その後希望者は懇親会へ。こちらも話は尽きず、あつという間に解散の時間となりました。

朋友ヴィッツ 重久先生



マイポート
釜谷先生

重久先生は自作のチラシや保護者用資料も紹介して下さいました



重久先生、釜谷先生、ご協力ありがとうございました。